

令和3年8月6日
相模原市発表資料

令和3年上半期(1月～6月)における市内の火災及び救急の概要について

令和3年上半期(1月～6月)における市内の火災及び救急の概要を取りまとめましたので、次のとおりお知らせします。

1 火災の概要について

市内で72件(前年比3件増)の火災が発生し、死者は3人(前年比1人増)で、負傷者は9人(前年比4人減)です。
火災原因等の詳細は、別紙1のとおりです。

2 救急の概要について

救急出場件数は16,668件(前年比577件増)、搬送人員は、14,600人(前年比575人増)で、共に増加となっています。
事故種別ごとの件数等の詳細は、別紙2のとおりです。

問い合わせ先

消防局 消防部 予防課 (火災関係)
042-751-9117
警防部 救急課 (救急関係)
042-751-9142

令和3年上半期(1月～6月)における火災の概要(速報値)

令和3年上半期(1月～6月)に市内で72件の火災が発生しました。
火災による死者は3人で、負傷者は9人です。

1 火災の発生状況

(1) 火災件数は、前年と比べ3件の増加

火災件数は72件で、前年と比べると3件増加しています。

火災種別ごとに見ると、前年と比べ、建物火災は44件で5件増、林野火災は0件で4件減、車両火災は6件で2件減、その他の火災は22件で4件増となっています。

(2) 出火原因の第1位は「放火(疑い含む)」、続いて「たばこ」及び「こんろ」

全火災72件を出火原因別に見ると、「放火(疑い含む)」が15件(20.8%)で1位、続いて「たばこ」、「こんろ」が6件(8.3%)で同数、「たき火」が4件(5.6%)、「電灯・電話等の配線」、「電気機器」、「配線器具」がそれぞれ3件(4.2%)の順となっています。

(3) 火災による死者は3人、前年と比べ1人の増加

火災による死者は3人で、前年と比べると1人増加しています。

火災種別ごとに見ると、建物、車両、その他の火災により亡くなりました。

また、死者3人のうち2人は、65歳以上の高齢者です。

火災による負傷者は9人で、前年と比べると4人減少しています。

(4) 前年と比べ建物焼損棟数、焼損面積、損害額は増加

焼損棟数は62棟で、前年と比べると23棟増加しています。

建物の焼損面積は1,056㎡で前年と比べると683㎡増加しています。

損害額は1億9,657万4,000円で前年と比べると7,610万円増加しています。

2 火災概況

項 目		令和3年上半期	令和2年上半期	増 減	
合 計 (件数)		72	69	3	
火災種別	建物	件 数	44	39	5
		面積(m ²)	1,056	373	683
	林野	件 数	0	4	△4
		面積(a)	0	5.5	△5.5
	車 両	6	8	△2	
	船 舶	0	0	0	
	航 空 機	0	0	0	
	その他	件 数	22	18	4
面積(m ²)		2,990	1,440	1,550	
原因別	失 火(構成比)	47 (65%)	53 (77%)	△6	
	放火(疑い含む)(構成比)	15 (21%)	12 (17%)	3	
	不 明(構成比)	10 (14%)	4 (6%)	6	
焼 損 棟 数		62	39	23	
り 災 世 帯		57	23	34	
り 災 人 員		104	50	54	
死 者		3	2	1	
負 傷 者		9	13	△4	
損 害 額 (千円)		196,574	120,474	76,100	

* 小数点第2位を四捨五入

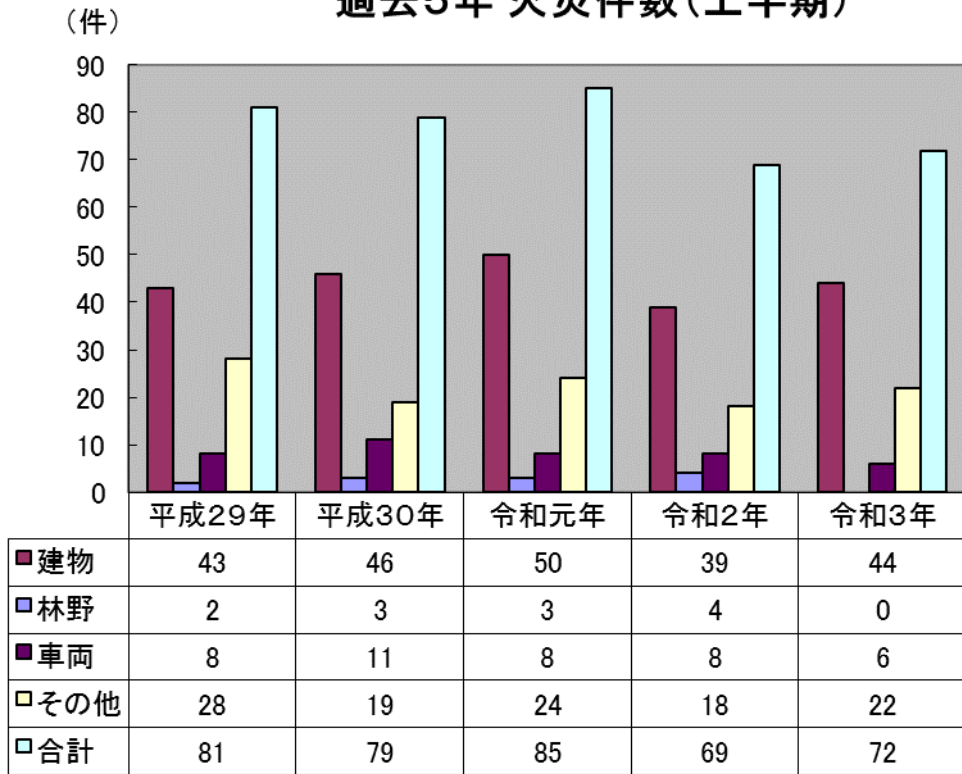
3 出火原因

令和3年上半期 72 件			令和2年上半期 69 件		
順位	出 火 原 因	件 数	順位	出 火 原 因	件 数
1	放火(疑い含む)	15 (20.8%)	1	放火(疑い含む)	12 (17.4%)
2	た ば こ	6 (8.3%)	2	た ば こ	9 (13.0%)
2	こ ん ろ	6 (8.3%)	3	こ ん ろ	7 (10.1%)
3	た き 火	4 (5.6%)	4	電 気 機 器	3 (4.3%)
4	電灯・電話等の配線	3 (4.2%)	4	配 線 器 具	3 (4.3%)
4	電 気 機 器	3 (4.2%)	4	火 遊 び	3 (4.3%)
4	配 線 器 具	3 (4.2%)			
そ の 他		32 (44.4%)	そ の 他		32 (46.4%)

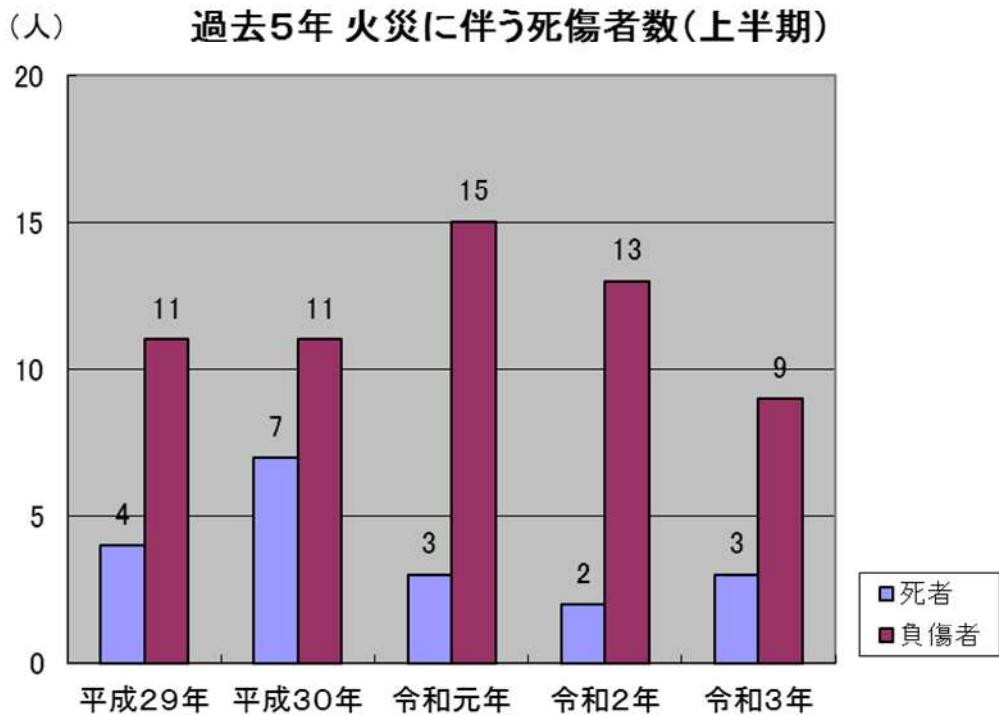
* 小数点第2位を四捨五入

* 括弧内は全体件数における構成比

過去5年 火災件数(上半期)



過去5年 火災に伴う死傷者数(上半期)



令和3年上半期(1月～6月)における救急の概要(速報値)

救急出場件数は16,668件、搬送人員は14,600人で、共に増加となりました。

1 救急業務の実施状況**(1) 救急出場件数は前年と比べ577件増加**

令和3年上半期の救急出場件数は16,668件、搬送人員は14,600人で、前年と比べ救急出場件数は577件、搬送人員は575人増加しています。

(2) 救急出場の事故種別の第1位は「急病」、続いて「一般負傷」、「転院搬送」

救急出場の事故種別順位としては、「急病」(10,998件 66.0%)が最も多く、「一般負傷」(2,164件 13.0%)、「転院搬送」(1,353件 8.1%)、「交通事故」(1,127件 6.8%)と続いています。

(3) 65歳以上の高齢者の搬送割合は前年と比べ0.3%増

65歳以上の高齢者の搬送人員は、8,462人(前年比373人増)で、全体の搬送人員の58.0%(前年比0.3%増)となっています。

(4) 軽症者の搬送割合は前年と比べ2.5%減

軽症者の搬送人員は、6,491人(前年比105人減)で、全体の搬送人員の44.5%(前年比2.5%減)となっています。

2 救急概要

事故種別 区分		令和3年上半期		令和2年上半期		増減(C) (A-B)	増減率(%) (C/B×100)	
		(A)		(B)				
救急出場件数		16,668		16,091		577	3.6%	
傷病者搬送件数		14,517		13,968		549	3.9%	
不搬送件数		2,151		2,123		28	1.3%	
事故種別 内訳	火災	49	(0.3%)	42	(0.3%)	7	16.7%	
	自然災害	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	0.0%	
	水難	4	(0.0%)	2	(0.0%)	2	100.0%	
	交通	1,127	(6.8%)	928	(5.8%)	199	21.4%	
	労働災害	95	(0.6%)	101	(0.6%)	△6	△5.9%	
	運動競技	86	(0.5%)	37	(0.2%)	49	132.4%	
	一般負傷	2,164	(13.0%)	2,328	(14.5%)	△164	△7.0%	
	加害	61	(0.4%)	89	(0.6%)	△28	△31.5%	
	自損行為	164	(1.0%)	149	(0.9%)	15	10.1%	
	急病	10,998	(66.0%)	10,477	(65.1%)	521	5.0%	
	その他	転院搬送	1,353	(8.1%)	1,324	(8.2%)	29	2.2%
		医師搬送	5	(0.0%)	15	(0.1%)	△10	△66.7%
		資材搬送	1	(0.0%)	0	(0.0%)	1	0.0%
その他		561	(3.4%)	599	(3.7%)	△38	△6.3%	
搬送人員		14,600		14,025		575	4.1%	
性別	男性	7,720		7,424		296	4.0%	
	女性	6,880		6,601		279	4.2%	
程度別	死亡	118	(0.8%)	118	(0.8%)	0	0.0%	
	重症	1,372	(9.4%)	1,283	(9.1%)	89	6.9%	
	中等症	6,617	(45.3%)	6,027	(43.0%)	590	9.8%	
	軽症	6,491	(44.5%)	6,596	(47.0%)	△105	△1.6%	
	その他	2	(0.0%)	1	(0.0%)	1	100.0%	
活動	ドクターカー使用	46		31		15	48.4%	
	ドクターヘリ使用	2		2		0	0.0%	

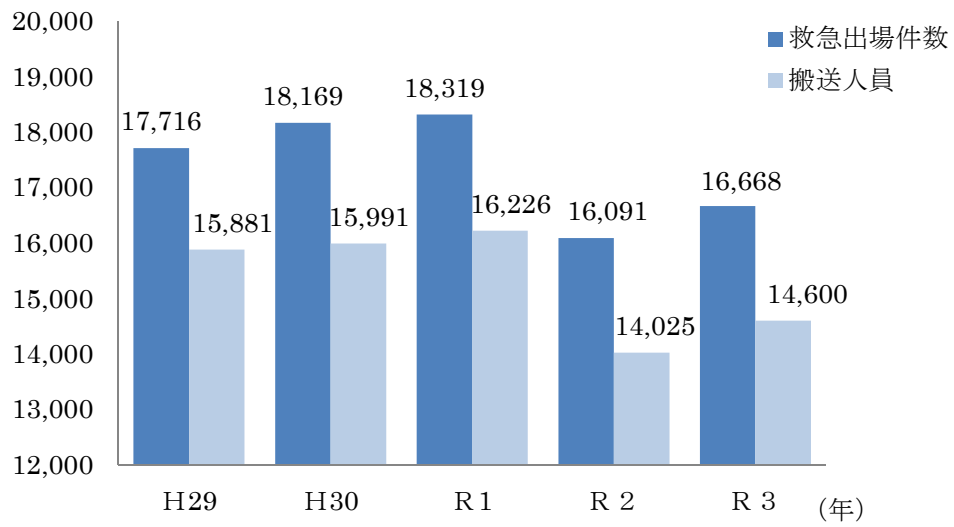
* 事故種別内訳の括弧内は救急出場件数における構成比

* 程度別の括弧内は搬送人員における構成比

* 小数点第2位を四捨五入

* 端数処理（四捨五入）のため、構成比の合計は100%にならない場合がある。

(件・人) 過去5年間上半期の救急出場件数及び搬送人員の推移【図】



3 救急隊別活動状況

隊別		令和3年上半期		令和2年上半期		前年比	
		出場件数	構成比	出場件数	構成比	比較増減	増減率
相模原署	本署 1	1,570	9.4%	1,648	10.2%	△ 78	△ 4.7%
	本署 2	847	5.1%	296	1.8%	551	186.1%
	田名	709	4.3%	726	4.5%	△ 17	△ 2.3%
	淵野辺	1,266	7.6%	1,335	8.3%	△ 69	△ 5.2%
	緑が丘	1,158	6.9%	1,206	7.5%	△ 48	△ 4.0%
	上溝	944	5.7%	918	5.7%	26	2.8%
南署	本署 1	1,427	8.6%	1,519	9.4%	△ 92	△ 6.1%
	本署 2	313	1.9%	94	0.6%	219	
	新磯	575	3.4%	492	3.1%	83	16.9%
	大沼	1,214	7.3%	1,228	7.6%	△ 14	△ 1.1%
	相武台	1,091	6.5%	1,104	6.9%	△ 13	△ 1.2%
	上鶴間	1,111	6.7%	1,194	7.4%	△ 83	△ 7.0%
北署	本署	1,027	6.2%	1,104	6.9%	△ 77	△ 7.0%
	大沢	639	3.8%	645	4.0%	△ 6	△ 0.9%
	相原	889	5.3%	816	5.1%	73	8.9%
	城山	716	4.3%	729	4.5%	△ 13	△ 1.8%
津久井署	本署	397	2.4%	336	2.1%	61	18.2%
	派出所	445	2.7%	416	2.6%	29	7.0%
	藤野	248	1.5%	208	1.3%	40	19.2%
	青根	82	0.5%	77	0.5%	5	6.5%
計		16,668	100%	16,091	100%	577	3.6%

* 小数点第2位を四捨五入

* 端数処理（四捨五入）のため、構成比の合計は100%にならない場合がある。

* 令和2年4月2日から南消防署で日勤救急隊（本署2）の運用を開始

* 令和3年4月1日から相模原本署2を日勤救急隊から救急隊（24時間運用）に変更

4 事故種別搬送人員状況

事故種別 順位		令和3年上半期		令和2年上半期		前年比	
		搬送人員	構成比	搬送人員	構成比	比較増減	増減率
1	急病	9,800	67.1%	9,359	66.7%	441	4.7%
2	一般負傷	1,944	13.3%	2,094	14.9%	△150	△7.2%
3	転院搬送	1,348	9.2%	1,324	9.4%	24	1.8%
4	交通	1,060	7.3%	840	6.0%	220	26.2%
5	自損行為	123	0.8%	102	0.7%	21	20.6%
6	労働災害	93	0.6%	101	0.7%	△8	△7.9%
7	その他	86	0.6%	94	0.7%	△8	△8.5%
9	運動競技	85	0.6%	36	0.3%	49	136.1%
8	加害	51	0.3%	65	0.5%	△14	△21.5%
10	火災	10	0.1%	9	0.1%	1	11.1%
11	水難	0	0.0%	1	0.0%	△1	△100%
12	自然災害	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計		14,600	100%	14,025	100%	575	4.1%

* 小数点第2位を四捨五入

* 端数処理（四捨五入）のため、構成比の合計は100%にならない場合がある。

5 年齢別搬送人員

年齢区分	令和3年上半期		令和2年上半期		前年比	
	搬送人員	構成比	搬送人員	構成比	比較増減	増減率
新生児	57	0.4%	47	0.3%	10	21.3%
乳幼児	584	4.0%	563	4.0%	21	3.7%
少年	509	3.5%	399	2.8%	110	27.6%
成人	4,988	34.2%	4,927	35.1%	61	1.2%
高齢者（65歳以上）	8,462	58.0%	8,089	57.7%	373	4.6%
合計	14,600	100%	14,025	100%	575	4.1%

* 小数点第2位を四捨五入

* 端数処理（四捨五入）のため、構成比の合計は100%にならない場合がある。